

第1日（12月7日 土曜日）

◇受付（G号館・国際学部 2階ロビー） 1000

◇分科会 I 1030～1200

① 新冷戦期の日米同盟（会場：IS 208）

報告 The Driving Force of the Japan-US Naval Relationship in the 1970s and
Its Lessons for Overcoming New Strategic Challenges in the Region
政策研究大学院大学 Elizabeth Guran
新冷戦初期における紛争周辺国への戦略援助 同志社大学 山口 航
日米武器技術協力の模索 1978-1986 日本原子力研究開発機構 武田 悠
司会 政策研究大学院大学 道下徳成
討論 龍谷大学 中島琢磨

② 自由論題（会場：IS 206）

報告 東アジアにおける共同軍事演習の変容 防衛省 廣瀬律子
中国の海洋進出と軍隊の統制 慶應義塾大学 土屋貴裕
病院船・多目的医療船の保有を巡る議論について 防衛研究所 小野圭司
司会・討論 北陸大学 田中康友
討論 岡山理科大学 松村博行

◇分科会 II 1320～1450

① 新技術と戦争の変化：サイバー防衛とUAVを中心として（会場：IS 208）

報告 UAV使用を巡る国際法上の諸問題 京都産業大学 岩本誠吾
サイバー戦の変遷と各国の戦略 桜美林大学 加藤 朗
サイバー攻撃が発生する必然性と蓋然性、及びそれらの
異常な進展速度について サイバー・ディフェンス研究所 名和利男
司会・討論 読売新聞 笹島雅彦

② 自由論題（会場：IS 206）

報告 日本海軍と蘭印石油 東京国際大学 荒川憲一
オーラル・ヒストリーから見た国際平和協力活動の課題と戦略
防衛大学校 平山 実
アルカイダ内部における権力闘争 清和大学 和田大樹
司会 広島市立大学 倉科一希
討論 関西学院大学 柴山 太

◇総会(会場：IS 303)

1515～1545

◇部会1 強制外交の理論と実践：予防と強制 (会場：IS 303) 1600～1730

報告 アメリカの強制外交－冷戦後の復活と同盟政治 京都大学 中西 寛
中国の強制外交－考察 筑波大学 毛利亜樹
大量破壊兵器不拡散問題と強制外交 拓殖大学 佐藤丙午
司会 関西学院大学 神余隆博
討論 大阪大学 星野俊也

◇懇親会 関学会館「光の間」※会場案内先変更 1800～

(西宮市上ヶ原一番町1番155号 電話0798-54-6013)

第2日(12月8日 日曜日)

◇受付 (G号館・国際学部 2階ロビー)

0900

◇分科会Ⅲ

0930～1050

① アジア太平洋における安定と抑止(会場：IS 208)

報告 G・F・ケナンと台湾防衛政策の起源 大阪大学 高橋慶吉
錯綜するオバマ政権のアジア・太平洋戦略論 桃山学院大学 松村昌廣
ASEANの海洋安全保障協力 熊本県立大学 高埜 健
司会・討論 大阪大学 竹内俊隆

② 自由論題(会場：IS 206)

報告 テロ撲滅に向けての取り組み 南山大学 福井康人
ドイツの核保有問題 関西学院大学 津崎直人
Managing Armageddon: 核不拡散条約と英独蘭ガス遠心分離
技術共同(ウレンコ社設立)、1965-1970年 京都大学 坂出 健
司会 拓殖大学 川上高司
討論 立命館大学 足立研幾
一橋大学 秋山信将

◇特別講演／部会 2 (会場：IS 303)

1100～1230

尖閣問題と日中関係

拓殖大学 森本 敏 (前防衛大臣)
司会 高木誠一郎 (会長)

◇部会 3 我が国を取り巻く安全保障環境における統合運用のあり方 (会場：IS 303)

1400～1530

報告	統合運用の現状と課題	統合幕僚監部防衛課長	小峯雅登
	陸上防衛力整備の課題と方向性	陸上幕僚監部防衛課長	森下泰臣
	海上自衛隊の課題と防衛力整備の方向性	海上幕僚監部防衛調整官	渡邊 浩
	航空自衛隊の課題と防衛力整備の方向性	航空幕僚監部防衛調整官	中田 茂
司会		前陸上自衛隊研究本部長	中川義章
討論		双日総合研究所	永岩俊道

【会場案内】

- ・理事会 12月7日 1215～1310 IS207
- ・事務局／大会本部 IS204

【大会参加費徴収のお知らせ】

- ・資料作成費として大会参加費を徴収いたします。会員1千円、非会員2千円を当日会場受付にてお支払い頂きたく存じます（但し、非会員の方で、学会より発表/討論等を依頼した方は、支払いの必要はありません。）

【お知らせ】

- ・「懇親会」参加の方は会費6千円（院生会員4千円）を当日受付にてお支払い下さい。
- ・年会費は当日受付でも徴収業務を行います。一般会員1万円、院生会員6千円です。
- ・敷地内に駐車場がありませんので、自家用車での来場はご遠慮ください。
- ・研究会の報告・討議中、会場内での携帯電話の使用、撮影・録音はご遠慮下さい。